

人権作品展示

(令和4年12月4日～12月10日)

下津井公民館に人権ポスター・標語を展示し、人権週間に来館された多くの皆さんにすばらしい作品をご覧いただきました。
紹介した作品は順不同ですので、ご了承ください。

下津井東小学校



★ 標 語 ★

小野健伸・児玉善治
小西優月・米澤颯真
尾崎渚・北畠彩絢
清水元陽・津田沙織
寺崎夏來・宇川葵空
児玉八重・武下沙羅
尾崎海斗・大江逞斗
北澤奈乃羽・清水優希
津田優輝・尾崎美波
高木青空・那須歩
原淳之介

★ ポスター ★

小玉千花・小野虎丸・松田佑太
吉田裕貴・児玉結一・武下舜翔



★ 標 語 ★

山下悠斗・尾崎礼弥
鈴木綾華・竹内蒼馬
寺崎嵐斗・尾崎琉聖
平石佳大・山本梨愛
笹野達也・倉元沙和
長井皓河・南條一玖
西川天・西川凜
山本裕貴

★ ポスター ★

寺崎陽斗・日比生海美・菅原一真
岡本桃花・竹内瑠紀明



★ 標 語 ★

浦本大智・大江陽斗
大崎三羅依・高橋可夢
竹内聖治・床谷葵愛
中西あみ・山本統吾
桶野翔介・亀井羅楽
北澤陽・西田麗実果
山崎慎司・岩本海莉
浦本素良・宍戸郁哉
田邊夢香・津田詩織
寺崎日菜・林咲翔
古市愛美

★ ポスター ★

清水百香・山本瑛太・亀井羅楽
田邊夢香・松下未莓・松本結衣



下津井中学校



倉敷市人権ポスター

優秀賞

下津井西小学校 1年
大崎 海鈴

(倉敷市立美術館に展示されました)



人権だより 第70号



発行日 令和5年3月1日
発行者 下津井中学校区人権学習推進委員会
事務局 倉敷市下津井公民館
倉敷市下津井2-815-1先
TEL/FAX(086)479-8633
E-mail ph-shimotsui@kurashiki-oky.ed.jp

下津井中学校区人権テーマ：考え方 みんなの人権 未来の社会

重点課題：子ども・高齢者、地域に根ざしたふれあい活動

◆ 人権教育講演会 in 下津井公民館 ◆

「伝えたい言葉・歌 ～できる人が できる時に できる事を～」

講師 被災地復興支援団体 明日への架け橋 KURASHIKI 代表
内田 隆志 先生



被災地復興支援団体 明日への架け橋 KURASHIKI 代表の内田隆志先生をお迎えし、人権教育講演会を開催しました。

ギターやハーモニカの演奏、心のこもった歌を歌っていただき、その歌詞の意味を考えながら人権について深く考えることができました。曲を作った背景なども話していただき、何気なく暮らす日常のありがたさや、かけがえのない命の大切さを改めて感じた時間となりました。

参加者感想

- 「できる人ができる時にできる事をする」当たり前のことにも感謝する心をおろそかにせず、一日一日を大切にして、自分なりに精一杯生きることを心に誓えたひとときでした。現在も精力的にご活躍されていらっしゃる内田先生のお姿は、私たちの鑑です。
- 大事なことは、キヨウヨウ（今日、用）がある事と、キヨウイク（今日、行く所）がある事、とても元気をもらえる言葉でした。

◆ 国際交流会 in 下津井公民館 ◆

「フィリピン料理実習と講話」

講師 ハラダ・ハンナレイ 先生
ハラダ・エリザベット 先生



調理実習は楽しい雰囲気の中で、フィリピンの母の味と呼ばれる家庭料理 アドボ、ジャスミン米、トゥロンを作りました。講話ではフィリピンの国旗・文化・食生活などについてのお話を映像を交えて、ていねいにお聴かせいただきました。

また、ボホール島のメガネザルがスターウォーズのヨーダのモデルとなったお話など、新しい学びとなる充実したふれあい・交流活動となりました。

参加者感想

今までなんなく知っているつもりでしたが、国旗の色やデザインの意味がとてもよく分かりました。また、7000以上の島から成り立っているという事で、毎日どこかの島、地区でお祭りが行われている事にびっくりしました。講師のお二人のお互いを思いやる姿もとてもほほえましく、「家族においしいものを食べさせてやりたい」という想いは、万国共通なのだと思います。

小中学校の人権学習の取組

下津井西小学校

自分・友達のよいところを見つけよう

★校内なかよし旬間★ 11月

全校朝礼では、校長先生・人権教育担当の小松先生から、自分のよいところや得意なことを見つけること、友達のよいところや得意なことを見つけることの大切さについてのお話がありました。

○ハートフル人権学習での読み聞かせがありました。相手のことを大事にしようとする優しさや、互いを認め合い支え合うことの大切さ、さらには自分や友達のよさに気付き、ともに成長していく姿勢のすばらしさを、3つのお話を学ぶことができました。

○下西なかよしレターの取組を全校のみんなで行いました。異なる学年の友達からの応援メッセージです。「～さんのよいところ」や「～してくれてありがとう。」などのお手紙が、ポストにたくさん届きました。お屋の放送でも紹介し、全校のみんなの心が温かくなりました。

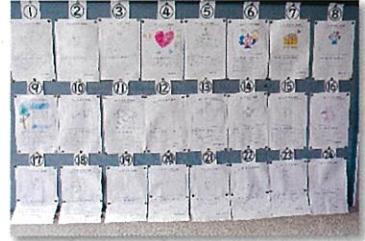
○生活委員会から、読み聞かせや人権週間でのおすすめの本の紹介がありました。読み聞かせの本の題名は「ちびっこゴリラ ほんとうにほんとう？」ナディーヌ・ロベール作です。

○マスコットキャラクターの募集をしました。下津井西小のみんながもっと仲よくなるためのシンボルです。たくさん集まって、どれにするか話し合い、決定しました。

【下西なかよしレター～応援メッセージ～】



【マスコットキャラクターの募集】



下津井東小学校

今年度も昨年度に引き続き、学校全体でGood Behavior (GB) チケットの取組を行いました。GBチケットは、全教職員で子どもたちが当たり前のようにしているよい行動を見つけ、よかったですを言葉で伝えるチケットです。各学級で表彰し、認められることで自分のよさに気付くきっかけになればと思い、取り組んでいます。

また「ともだちいっぱい旬間」には、子どもたちがGBチケットを作成し、うれしかったことやすごいと感心したことを伝え合う活動を取り入れました。教職員からではなく、子ども同士でGBチケットを渡し合って、互いに笑顔になる姿が多く見られました。今後も自分や友達のよさや頑張りを見つけながら、自分に自信をもって学校生活を送ってほしいと思います。もらったチケットを「なかよしの花」に貼り、校内で大きな花になるように掲示しました。

さらに、学級のがんばりを認める掲示物を作成し、誇らしげに掲示物を見つめる子どもたちの姿から、自己肯定感の高まりを感じました。

【なかよしの花】



【学級のがんばりを認める掲示物】



【ハートフル人権学習での読み聞かせ】



①「お母ちゃんがつくったる」

長谷川義史 作・絵

②「ぼくはなきました」

くすのき しげのり作 石井聖岳絵

③「葉っぱのフレディー -いのちの旅-

レオ・バスカーリア作 みらい なな訳

【生活委員会からおすすめの本の紹介】



下津井中学校

球技大会



毎年恒例となりつつある球技大会。今年もバドミントンを行い、1～3年生の縦割りチームで競いました。白熱した戦いの中で見せる上級生が下級生を引っ張る姿や、チームメイトを全力で応援する姿が印象的でした。小規模校だからこそ、学校行事を通して縦のつながりをこれからも大切にしていってほしいと思います。

まさしく新生徒会執行部が掲げたスローガン「We are one ~私たちはひとつ~」を感じられた時間でした。

【チームメイトを全力応援中！！】



【大白熱！！生徒vs先生のスペシャルマッチ！！】



国際理解学習



岡山青年国際交流会より講師をお招きし、「Appreciating differences -ちがいを理解し、受け入れるために-」というタイトルのもと、ムスリム（イスラム教を信仰している人々）との言語活動を中心として学習を進めてきました。イスラム教には生活習慣に関するさまざまな教えがあり、グローバル化が進む現代の社会においてはムスリムの生活習慣に配慮した「ハラルマーク」が掲載された商品をはじめ、「ピーチマーク」といった岡山県独自の基準で設定された商品もあるそうです。

学習を通して最も印象に残ったのは、ちがいを理解し、受け入れることの一番身近な例は学級にあるということでした。今回の学習ではおもに宗教のちがいから考えましたが、一人ひとりのちがい（個性）を理解し、受け入れていくことの大切さをこれからも身に付けていってほしいと思います。

【ムスリムの日常生活についての説明】



【自分たちにできることは・・・】

